

TAKO Needs You

～移住者の声お届けします～

安孫子 景悟さん 悠子さん



「多古町に実家があるから」「何度か来て住んでみたいと思っただから」、移住のきっかけは人それぞれです。

現在、新型コロナウイルス感染症の影響で勤務形態だけでなく、生活様式も新しいものへと変わりつつあります。地方への移住についても、関心が高まっています。

今回は、移住という一大決心をされ、町に戻り、カフェを経営している安孫子景悟さん、悠子さんにお話を伺いました。

小 学校1年生のときに父の仕事の関係で南中に引っ越してきました。20歳まで多古町で過ごし、都内でプロカメラマンとして仕事をしていました。その後、結婚し、長女が小学校1年生になるタイミングで多古町に戻ってきて、現在に至ります。

移住を決断したのは仕事上の関係、生活環境などいろいろな要因によるもの、また、東京と多古町で生活していく上での条件を比較検討した結果でした。

ただ、最初のきっかけは、同級生からの同窓会の誘いだったんです。それまでは一度も同窓会に出たことがなかったんですが、たまたま同級生から電話がかかってきて、「待ってるよ」と言われたんです。じゃあ行かなきゃってなっちゃって。

行ったら、同級生が当時のまま変わってなくて。結婚して町外にいる女性も多く参加していて、この町には外に出ても帰ってきたい何かがあるんです。五感に訴える何かが。それも移住を決断する大きな要因だったのかなと今では思います。やっぱり気持ちなんだなと。



ちょうごい「速度」と「温度」

町 の魅力は、2つあります。「速度」と「温度」なんです。速度というのは、生きるスピード、「せわしない」かさうでないかといった速さのことなんです。ここではそれを求めない、流れる時間がちょうごいんです。

また、東京では自分の我を出さないといけない、個人主義が強く、熱くないと生きていけない場所だと感じました。近所付き合いを大切にすると多古町では、お互いが助け合い生活する、ちょうごい温度なんです。

多古町らしさを大切に

移 住してくる人は、その町らしさを求めてくると思うんです。

じゃあ、多古町の個性はどういうところなんだろうと。五感で感じて良いところは残す、個性を大事にしてほしいですね。

例えば、中村小ではマラソン大会のときに餅つきもしているんです。こういう学校ごとの特色を大事にすることで、それが大きな魅力になり、ひいては移住への誘致につながっていくと感じます。

無くしてはいけないもの、これをはっきりとさせて残す、それができれば町民の皆さんに郷土愛を持ってもらえる町になるのではないかと思います。

溶け込むきっかけができました。このときに多古町の女性って、働き者で、人を気にかけてくれる魅力的な人が多いなとすごく感じました。

お互いを気にかけて共存し生活していく、これが町の魅力であり、大切なことなんです。

ゆったりとした時間を過ごしてほしい

経 営しているカフェの名前は「案山子」といいますが、これはさだまさしさんの唄からいただきました。「のれん」はさださんが書いてくれたものです。

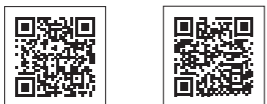
店内は昔ながらの造りにしています。時間があつという間に経つけど、話すことはゆっくりできる空間を店に来て体感してみてください。

地域で共存していく

この地域では近所付き合いがないけど、人のつながりがしっかりしているんです。

移住した当初は不安でしたが、その時に助けてくれたのが、近所の女性の方々でした。妻と近所を歩いていると方言交じりの言葉で声を掛けてくれて、畑で採れた野菜もくれたんです。そこで、世間話をして顔なじみになり、地域に

移住に対しての不安などがある方、お気軽にお越しください。一緒に話をして、参考としていただければうれしいです。



Instagram ホームページ
珈琲処案山子

移住コーディネーター通信 - 8月30日 -



町では、初めてとなるオンラインを活用した「多古町移住・Uターンフェア」を開催しました。今回が移住コーディネーターとしては初の取り組みとなります。

参加者は、東京都のふるさと回帰支援センターやウェブ会議アプリによる自宅からの参加となり、町からの中継映像を見て移住コーディネーター、町職員から町での生活についての説明を受けました。それぞれ町の魅力を十分にPRしました。

東京や県西部に住む人々を中心に17組27名が参加し、道の駅、田んぼ、たこらは、古民家からのライブ中継により、町の風景を見せる機会にもつながりました。

この様子は、NHKの首都圏ネットワークでも取り上げられ、関心の高さがうかがえます。

参加者からは、「実際に生活されている方の声が聞けて良かった」「住む上でメリット・デメリットが分かった」とのこ意見をいただきました。

こういった活動の積み重ねが、今後の移住へのきっかけづくりになることと期待されます。

「移住コーディネーター」

平山富子さんのコメント
初めての取り組みで上手くいくか緊張しましたが、それぞれが町の魅力を発信できたと思います。

今回のフェアをきっかけに、移住者や町に関心を持ってくださる方が少しでも増えたらうれしいです。

今後、より一層活動の幅を広げ、町をさらにPRしていきます。



田んぼからの中継の様子



古民家からの中継の様子



人気のケーキセット